

# 平成23年度 京都府ふぐ処理師試験

## 学科試験問題

指示があるまで開かないでください

# ■ 注意事項 ■

- 1 試験時間は、別冊の鑑別試験と併せて1時間30分です。時間内に学科試験と鑑別試験の両方を解答してください。
  - 2 学科試験の問題は公衆衛生関係法規10問、食品衛生学10問、京都府ふぐの處理及販売の規制に関する条例及び同施行規則10問、ふぐの性状10問の合計40問です。
  - 3 解答用紙は、マークシートにより行いますので、すべてHBの鉛筆で記入し、解答用紙は折り曲げないでください。(シャープペンシル、ボールペン等不可)
  - 4 解答は四肢択一となっていますので、該当するものを一つだけ選びマークを塗りつぶしてください。二つ以上にマークするとその解答は無効になります。  
マークは○の中を●のように濃く完全に塗りつぶしてください。
  - 5 解答用紙に誤ってマークしたときは、消しゴムを使用し完全に消してください。
  - 6 退場するときは、試験監督の指示に従い、解答用紙及び鑑別試験問題用紙を試験監督に提出し、学科試験問題用紙のみ持ち帰ってください。
  - 7 合格発表は、12月1日(木)午前9時から府庁3号館南側掲示板及び京都府保健所、田辺総合庁舎、亀岡総合庁舎、綾部総合庁舎、宮津総合庁舎において、「受験番号」で掲示します。  
おって、合格者には合格証書(ハガキ)を郵送します。  
なお、電話による問い合わせには応じません。

### 〈記載例〉

氏名：京都太郎

受験番号：0123

の場合

※①に氏名を書く

※②に数字を書く

※③は該当の数字を  
塗りつぶす

及名、受取新申及び解説に記入漏れがないか確認し、  
指示があるまで、譲答用紙を提出してお待ち下さい。

試験会場では静肅にし、試験監督の指示に従ってください。不正行為や試験監督の指示に従わないときは、退場を命じ、受験を無効とする場合があります。

## 公衆衛生関係法規

問1 次のうち、健康増進法に規定されていないものを選びなさい。

- ① 保健指導・栄養指導の実施
- ② 特定給食施設の栄養管理
- ③ 食品安全委員会の設置
- ④ 受動喫煙の防止

問2 食品安全基本法に関する記述のうち、誤っているものを選びなさい。

- ① 基本理念は3つあり、その一つは、食品供給行程の各段階において適切な措置を講ずることである。
- ② 食品の安全性を確保するには、基本理念をもとに具体的な施策を実施しなければならない。
- ③ 施策の策定にあたり食品健康影響評価（リスク評価）を行うことが規定されている。
- ④ 食品関連事業者は、この法律に基づき食品衛生管理者を置くことが義務付けられている。

問3 次の記述のうち、（　）に入る語句として、正しい組み合わせを選びなさい。

（A）は、食品の安全性の確保のために公衆衛生上の見地から必要な規制その他の措置を講ずることにより、飲食に起因する（B）を防止し、もって国民の健康を図ることを目的としている。

- | (A)     | (B)         |
|---------|-------------|
| ① 栄養士法  | — 疾病の発生     |
| ② 食品衛生法 | — 衛生上の危害の発生 |
| ③ 栄養士法  | — 衛生上の危害の発生 |
| ④ 食品衛生法 | — 疾病の発生     |

問4 食品衛生法に関する記述のうち、正しいものを選びなさい。

- ① 食品衛生法で定義されている食品には、医薬品及び医薬部外品は含まれない。
- ② 飲食店の営業を行う場合は、厚生労働大臣の許可が必要である。
- ③ 食品衛生管理者の資格は、都道府県知事が行う講習会を受講すれば取得することができる。
- ④ 食中毒患者又はその疑いのある患者を診断した医師は、直ちに最寄りの警察署に届け出なければならない。

問5 次の記述のうち、（　）に入る語句として、正しいものを選びなさい。

食育基本法は、国民が健全な（A）、豊かな（B）を育むため、食育に関する施策を総合的かつ計画的に推進することを目的とする。

- |   | (A)    | (B)   |
|---|--------|-------|
| ① | 食生活を送り | — 社会性 |
| ② | 心身を培い  | — 人間性 |
| ③ | 心身を培い  | — 社会性 |
| ④ | 食生活を送り | — 人間性 |

問6 地域保健法で定められた保健所の業務のうち、誤っているものを選びなさい。

- ① 母性や乳幼児、老人の保健に関する事項
- ② 栄養の改善及び食品衛生に関する事項
- ③ 風俗営業の取り締まりに関する事項
- ④ 地域住民の健康の保持、増進に関する事項

問7 労働基準法に規定されているものとして、誤っているものを選びなさい。

- ① 労働時間
- ② 災害の補償
- ③ 定期的健康診断
- ④ 女性や青少年の労働

問8 法律と規定内容の組み合わせとして、正しいものを選びなさい。

- ① 消費者基本法 — 食品安全委員会の設置
- ② 学校保健安全法 — 国民健康・栄養調査の実施
- ③ 製造物責任法 — 食品循環資源の再利用
- ④ 健康増進法 — 健康増進計画

問9 次の記述のうち、正しいものを選びなさい。

- ① 「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」において、新型インフルエンザ等感染症は「一類感染症」に分類される。
- ② 予防接種法に定める一類疾病には、ジフテリア、百日せき、ポリオ、麻しん、風しん、日本脳炎などがある。
- ③ 保健所は、都道府県の他は設置することができない。
- ④ 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の目的には、食品の売れ残りや食べ残しなど食品廃棄物の発生抑制と減量化により処分される量の減少や再利用をすることが規定されている。

問10 学校給食法に掲げる目標に関する記述のうち、誤っているものを選びなさい。

- ① 食生活を営む判断力を培い、望ましい食習慣を養うこと。
- ② 学校保健計画を策定すること。
- ③ 学校生活を豊かにし、明るい社交性を養うこと。
- ④ 食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。

## 食品衛生学

問11 腸管出血性大腸菌食中毒に関する記述のうち、誤っているものを選びなさい。

- ① 腸管内で増殖した菌が毒素を産生する。
- ② 子供や高齢者では重症化しやすい。
- ③ 溶血性尿毒症症候群を起こすことがある。
- ④ 主に魚介類が原因となる。

問12 ウエルシュ菌食中毒に関する記述のうち、正しいものを選びなさい。

- ① カレーやシチュー等の前日調理した食品が原因になることが多い。
- ② この菌は芽胞を形成しない。
- ③ 潜伏期間は4～9日であることが多い。
- ④ 吐き気や嘔吐が非常に多いことが典型的である。

問13 寄生虫の病原体と感染源となる食品例の正しい組み合わせを選びなさい。

(病原体)	(食品例)
① 横川吸虫 <small>せんもうちゅう</small>	— アユ
② 旋毛虫	— 牛肉
③ エキノコックス <small>むこうじょうちゅう</small>	— ホタルイカ
④ 無鉤条虫	— 豚肉

問14 カンピロバクター属菌に関する記述のうち、正しいものを選びなさい。

- ① 嫌気的条件でのみ発育する。
- ② 芽胞を形成する。
- ③ 家畜や鶏等の腸管内には存在しない。
- ④ この菌による食中毒は、食肉等の生食や加熱不足による食品が原因となることが多い。

問15 食品添加物の用途名と品名の組み合わせとして、正しいものを選びなさい。

(用途名)	(品名)
① 発色剤	— アスパルテーム
② 甘味料	— タール色素
③ 着色料	— オルトフェニルフェノール
④ 調味料	— L-グルタミン酸ナトリウム

問16 ノロウイルスに関する記述のうち、誤っているものを選びなさい。

- ① 人の小腸で増殖する。
- ② 感染力は弱い。
- ③ 10~100個程度で発病する。
- ④ 200ppmの濃度の次亜塩素酸ナトリウムで不活性化される。

問17 次の記述のうち、( )に入る語句の組み合わせとして、正しいものを選びなさい。

食品の ( A ) とは、主として食品のたんぱく質が分解してだんだん簡単な化合物となっていくことであり、( B ) とは、食品の糖質や脂質が分解して風味が悪くなり、食べられなくなることである。

- | (A)  | (B) |
|------|-----|
| ① 変敗 | 腐敗  |
| ② 発酵 | 醸造  |
| ③ 腐敗 | 変敗  |
| ④ 発酵 | 変質  |

問18 次のうち、衛生微生物を左から大きい順に並べたものを選びなさい。

- ① 原虫類 > 真菌類（カビ、酵母）> 細菌 > ウィルス
- ② ウィルス > 細菌 > 真菌類（カビ、酵母）> 原虫類
- ③ 細菌 > 真菌類（カビ、酵母）> 原虫類 > ウィルス
- ④ 原虫類 > ウィルス > 真菌類（カビ、酵母）> 細菌

問19 病原性のある特定の微生物のみ死滅させ、感染を防ぐ方法を表す語句として、正しいものを選びなさい。

- ① 滅菌
- ② 消毒
- ③ 防腐
- ④ 静菌

問20 卵の鮮度判定の目安に関する記述のうち、鮮度が良好な卵として正しいものを選びなさい。

- ① 割ったときに卵白が広く広がる。
- ② 振って音がする。
- ③ 電灯の光に透かして明るく見えない。
- ④ 裂の表面がザラザラして光沢がない。

## 京都府ふぐの処理及び販売の規制に関する条例

問21 未処理ふぐ販売業を営もうとする者（以下、この問い合わせでは「届出者」と表す。）が、知事に届け出なければならない項目として、誤っているものを選びなさい。

- ① 届出者の営業所の所在地及び電話番号
- ② 届出者の営業所の付近見取り図
- ③ 届出者の氏名（その者が法人の場合にあっては、名称及び代表者の氏名）及び電話番号
- ④ 届出者（その者が自然人である場合に限る。）の生年月日

問22 条例第1条の条文中（　　）に入る語句の組み合わせとして、正しいものを選びなさい。

「この条例は、ふぐの処理及び販売に関して必要な規制を行うことにより、ふぐ毒による（A）の発生を防止し、もって（B）に寄与することを目的とする。」

- | (A)    | (B)         |
|--------|-------------|
| ① 危害   | — ふぐ処理技術の向上 |
| ② 死亡事故 | — ふぐ処理技術の向上 |
| ③ 死亡事故 | — 公衆衛生の向上   |
| ④ 危害   | — 公衆衛生の向上   |

問23 ふぐの有毒部位の取扱いについて、正しいものを選びなさい。

- ① アルコールで無毒化した後で、処分を行う。
- ② 有毒である旨を表示した専用の浸透性廃棄物容器に収容して施錠する。
- ③ 有毒部位はふぐの身に限られるので、ふぐの処理に用いた器具及び容器は特に洗浄等の必要はない。
- ④ 有毒部位は、食品及び他の廃棄物と混合させない。

問24 ふぐ処理業の施設基準について、正しいものを選びなさい。

- ① 専用のふぐ処理場を設け、予定処理量に応じ十分な広さとすること。
- ② 専用のふぐ処理台を設け、他との混用を防ぐため、付属するまな板等はふぐ処理台から取り外せない構造にすること。
- ③ 処理をされたふぐとされていないふぐと一緒に保管できる専用の容器を設けること。
- ④ 洗浄を十分に行うことができる流し台があれば、ふぐの処理の専用でなくてもよい。

問25 次のアからエの行為の中で、京都府のふぐ処理師の免許が必要であるものを示している選択肢として、正しいものを選びなさい。

- ア 有毒部位の除去  
イ 有毒部位が除去されたふぐの販売  
ウ 未処理ふぐの販売  
エ 他自治体において当該自治体が認める「ふぐの処理有資格者」により有毒部位が除去されたふぐの調理・加工

- ① アのみ  
② アとイ  
③ アとウ  
④ アとエ

問26 ふぐ処理師の免許に関する記述のうち、誤っているものを選びなさい。

- ① ふぐ処理師は、免許証を亡失し、滅失し、又は棄損したときは、速やかに厚生労働大臣に免許証の再交付を申請しなければならない。  
② 免許証は、他人に譲り渡し、又は貸与してはならない。  
③ ふぐ処理師の免許は、ふぐ処理師免許証を交付して行う。  
④ 18歳未満の者に対しては、ふぐ処理師免許を与えない。

問27 京都府でふぐの処理を行い、「てっさ（ふぐの刺身）」にして小売店で容器包装を用いて販売する時に、表示しなければならない項目を示している選択肢として、正しいものを選びなさい。

- ア ふぐの処理を行った者の氏名  
イ 処理年月日  
ウ ふぐの処理を行った事業者の住所及び氏名（法人にあっては、その名称）  
エ ふぐの種類

- ① アのみ  
② アとイ  
③ イとウ  
④ 全て

問28 最も厳しい罰則が定められているものを選びなさい。

- ① 食品衛生監視員の立入り、検査又は収去を拒み、妨げ又は忌避した場合。  
② ふぐ処理師でない者が、ふぐ処理師又はこれに紛らわしい名称を用いた場合。  
③ ふぐ処理業の認証を受けずにふぐ処理業を営んだ場合。  
④ 海外のふぐについて、処理の確認をする際に虚偽の確認をした場合。

問29 ふぐ処理業の認証について、正しいものを選びなさい。

- ① 同居人のみ「ふぐ処理業者」の地位を承継することができる。
- ② 営業所ごとに専任のふぐ処理師を置く必要がある。ただし、ふぐ処理師一人につき2つの営業所まで兼務をすることができる。
- ③ 認証書の記載事項に変更があった場合、1年以内に届出を行わないと認証は失効する。
- ④ 認証の有効期間は、5年を下らないものとする。ただし、更新を妨げない。

問30 未処理ふぐ販売業の届出に関して、誤っているものを選びなさい。

- ① 住所地の市町村長を経由して知事に届出を行う。
- ② 規則で定める届出事項に変更があった場合は、当該変更を生じた日から10日以内に、知事に届出なければならない。
- ③ ふぐ処理師へのふぐの販売であっても、未処理ふぐ販売業の届出は必要である。
- ④ 未処理ふぐ販売業者は、営業所の見やすい場所に届出済証を掲示しなければならない。

## ふぐの性状

問31 フグ毒に関する記述のうち、誤っているものを選びなさい。

- ① フグ毒は、テトロドキシンである。
- ② 純粋なフグ毒は、無色、無味、無臭である。
- ③ 中毒しない範囲でフグ毒を毎日摂取しても、フグ毒に対する抵抗性や免疫性を獲得することはできない。
- ④ フグ毒は、紫外線により容易に分解される。

問32 フグ中毒の症状に関する記述のうち、誤っているものを選びなさい。

- ① 血圧の降下
- ② 運動麻痺
- ③ 知覚過敏
- ④ 呼吸困難・停止

問33 筋肉、皮、精巣とも食べられるフグを選びなさい。

- ① クロサバフグ
- ② ショウサイフグ
- ③ マフグ
- ④ クサフグ

問34 ゴマフグの「筋肉」「皮」「精巣」のうち、可食部位の全てを示したものを選びなさい。

- ① 筋肉のみ
- ② 筋肉と皮
- ③ 筋肉と精巣
- ④ 筋肉と皮と精巣

問35 精巣を食べることができないフグを選びなさい。

- ① ハリセンボン
- ② サンサイフグ
- ③ シロサバフグ
- ④ メフグ

問36 皮を食べることができないフグを選びなさい。

- ① カラスフグ
- ② コモンフグ
- ③ カナフグ
- ④ ネズミフグ

問37 ドクサバフグの特徴に関する記述のうち、誤っているものを選びなさい。

- ① 背面には小棘（トゲ）がない。
- ② 腹面には小棘（トゲ）がある。
- ③ 尾ビレ中央は深く切り込んだものが多い。
- ④ 背ビレの付け根は特に黒い。

問38 クサフグの特徴に関する記述のうち、誤っているものを選びなさい。

- ① 小型種である。
- ② 背の方は青味がかかった黒色で、輪郭のきわめて明瞭な円白紋が散在する。
- ③ 背方、腹方共に小棘（トゲ）はない。
- ④ フグ科トラフグ属に分類される。

問39 トラフグの特徴に関する記述のうち、誤っているものを選びなさい。

- ① 大型種である。
- ② 胸ビレのすぐ後に白い輪に囲まれた大きな黒紋がある。
- ③ <sup>しり</sup>臀ビレは黒い。
- ④ 背面、腹面に小棘（トゲ）が密生している。

問40 次の記述に示した特徴を持つフグを選びなさい。

「小型で胸ビレの近くに黒紋があり、その周囲に白っぽい菊の花の輪郭に似た部分がある。」

- ① ヨリトフグ
- ② イシガキフグ
- ③ ムシフグ
- ④ ナシフグ

